

TOKYOink

第 146 期  
報告書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで



東京インキ株式会社  
TOKYO PRINTING INK MFG. CO., LTD.



代表取締役社長

大橋 淳男

—— 企業理念 ——

暮らしを彩る、  
暮らしに役立つものづくりで、  
社会に貢献する。

—— 目指すべき企業像 ——

色彩を軸に、  
市場が求める価値をお客様と共に創造、  
実現し続ける企業。

平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、平成29年4月1日から平成30年3月31日に至る当社グループの第146期報告書をお届けいたしますので、ご高覧くださいませようお願い申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

### ■事業の経過およびその成果

当連結会計年度（平成29年4月1日～平成30年3月31日）におけるわが国の経済は、株価の上昇、企業収益の改善により、景気は緩やかな回復基調が継続しておりましたが、海外の政策動向や地政学的リスクの高まり等により、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況の中、当社グループは、既存の事業領域における競争力強化と周辺事業領域の拡大に引き続き努めてまいりました。

この結果、当連結会計年度の業績は、売上高が448億6千6百万円で前年度比9億1千6百万円の増収（2.1%増）、営業利益は14億6千4百万円で前年度比2億8千2百万円の増益（23.9%増）、経常利益は17億2千4百万円で前年度比2億5千9百万円の増益（17.7%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は11億5千7百万円で前年度比1億4千2百万円の増益（14.0%増）となりました。

## セグメント別情報

### ●インキ事業

オフセットインキは、市場の縮小化が継続する厳しい環境の中で売上確保に努めました。数量および売上高は前年度に比べ減少いたしました。

グラビアインキは、新たな需要の開発に取り組みましたが、顧客事情による商権喪失もあり、数量および売上高は前年度に比べ減少いたしました。

インクジェットインクは、産業用機能性インクと受託インクが増加し、数量および売上高は前年度に比べ大幅に増加いたしました。

印刷用材料および印刷機械は、オフセットインキと同様に市場の縮小化が継続する厳しい環境の中、売上維持に努めました。売上高は前年度に比べ減少いたしました。

この結果、インキ事業の売上高は、141億円で前年度比9億5百万円の減収（6.0%減）、セグメント利益は3億9千7百万円で前年度比2億2千9百万円の減益（36.6%減）となりました。

### ●化成事業

合成樹脂用着色剤は、食品・日用品包装向けの着色製品および機能製品、自動車向け、住宅関連向けの着色製品の受注が好調に推移し、数量および売上高は前年度に比べ増加いたしました。

合成樹脂成形材料は、好調な国内外の需要に支えられ、数量および売上高は前年度に比べ増加いたしました。

この結果、化成事業の売上高は、223億2千5百万円で前年度比20億5千2百万円の増収（10.1%増）、セグメント利益は21億3千4百万円で前年度比4億4千万円の増益（26.0%増）となりました。

### ●加工品事業

工業材料は、水処理用資材が前年度並みに推移

するとともに、太陽光発電用資材の需要が拡大し、売上高は前年度に比べ増加いたしました。

土木資材は、第3四半期より本格的に市場へ投入したグランドセルが好調に推移したものの、震災復興向け土木資材の工事減に伴う販売減により、売上高は前年度に比べ減少いたしました。

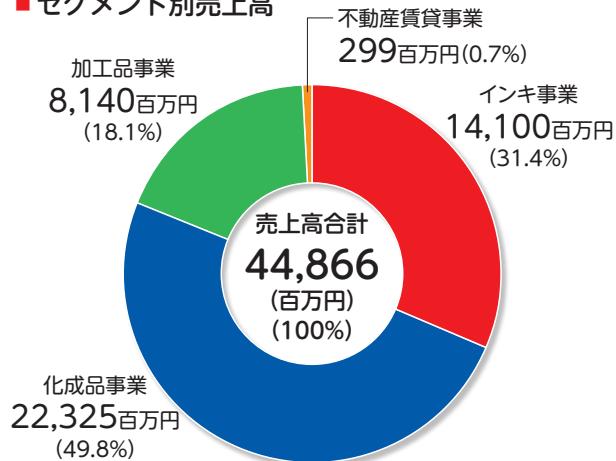
一軸延伸フィルムおよび農業用資材は、順調に推移し、売上高は前年度に比べ増加いたしました。

この結果、加工品事業の売上高は、81億4千万円で前年度比2億4千万円の減収（2.9%減）となりました。セグメント利益は売上構成の変化により、5億5千1百万円で前年度比1億1千9百万円の増益（27.8%増）となりました。

### ●不動産賃貸事業

不動産賃貸事業の売上高は、2億9千9百万円で前年度比1千万円の増収（3.7%増）、セグメント利益は1億5千7百万円で前年度比1千5百万円の増益（11.1%増）となりました。

### ■セグメント別売上高



## 事業紹介

### インキ事業

オフセットインキ、グラビアインキを中心に、地球環境の保全に貢献する高品質、高機能、高付加価値製品の研究・生産・販売活動に取り組んでいます。

また、各種印刷補助剤、機能性コーティング剤や、印刷関連資材も取り扱っています。

近年では、印刷業界の業態変革に伴い、インクジェットインクなどのデジタル印刷対応の製品群にも注力しています。

#### オフセットインキ

情報誌、フリーペーパー、新聞、書籍、パッケージや折り込みチラシなどの、紙を媒体とする印刷用のインキを提供しています。それぞれの用途において、環境配慮型製品を広くラインナップし、紫外線硬化型（UV）インキなど、お客様のさまざまなご要望にお応えします。

併せて、印刷補助剤や印刷関連資材、機械システムなどの販売も行なっています。

#### グラビアインキ

牛乳パック、菓子の箱、デパートの包装紙、食品用トレー、ラーメンやパンなどの袋、ダイレクトメールなど、私たちの身近なところで使用されるものへのインキを提供しています。また、着色インキだけでなく、デザイン性に優れた意匠性インキや各種の機能を持たせた機能性コーティング剤の開発・販売も行なっています。環境配慮型製品も幅広く取り揃えています。

#### インクジェットインク

デジタル時代に合わせて、インクジェット用インクの開発、製造を行なっています。

高機能かつ環境対応が求められる分野で、インキやプラスチック着色剤の開発で培った独自の分散技術を駆使し、紫外線硬化型インク（UVインク）を開発、グラフィックスから産業用まで、幅広い用途に対応しています。



### 化成品事業

プラスチック分野において、高度化・多様化していくニーズに対応すべく、当社の分散技術・加工技術を生かしたマスターバッチをはじめとする各種製品の提供に取り組んでいます。

#### プラスチック用着色剤

自動車、家電、容器、フィルム等、私たちの身の回りにあるあらゆる分野のプラスチック製品に当社の着色剤が使用されており、コンパウンド、マスターバッチ、ドライカラーと成形条件に応じた着色剤を提供しています。また、住宅設備等に使用されるFRP用途を中心としたペーストカラーの提供も行なっており、幅広い分野の着色に取り組んでいます。

#### プラスチック用機能性添加剤

プラスチックは軽量で成形しやすいなど多くの長所がある

反面、紫外線等による劣化、燃焼しやすい、帯電しやすい等の欠点もあります。そのような欠点を補うための機能性添加剤を提供しています。成形時に機能性添加剤を加えることでプラスチックに耐候性、難燃性、導電性等の各種機能を付与することが可能で、色とは異なる目に見えないところにも当社の製品が使われています。

#### その他機能性製品

プラスチックのもつ長所を生かして、さまざまな機能性製品の開発・販売にも注力しています。熱可塑性樹脂を粉体化し、加熱溶融し冷却固化する特性を生かした接着剤用途のパウダー樹脂や、近年広がりを見せる3Dプリンター用のフィラメントやステージシラント、変わったところでは放射線測定用材料なども提供しています。



### 加工品事業

当社のコア技術である分散技術を駆使したプラスチック材料を使用し、樹脂成形品や一軸延伸、押出（回転異形）成形技術を応用した樹脂加工品の開発・製造に取り組んでいます。また、新しい分野への製品提供を目指した各種製品の開発・製造を推進しています。

#### 包装資材

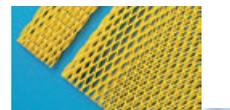
青果物、お菓子、コイン、石鹸等の包装に使用されているプラスチックネット包装やフィルム包装等、独自の加工技術による幅広い分野での包装資材の提案・提供に取り組んでいます。

#### 産業資材

回転異形成形技術を駆使したろ過フィルター等の工業資材、さまざまな加工技術を組み合わせることで農作物の育成をコントロールする農業用資材など、幅広い分野における各種樹脂加工品の提供に取り組んでいます。

#### 土木・環境資材

当社の成形加工品テラセル（ジオセル）を中心に、災害復旧、防災対策、のり面補強、軟弱路盤補強などさまざまな用途の土木・環境資材を提供しています。資材提供だけでなく、状況に応じた各種工法と資材を一括提案することで、付加価値の高いソリューションを提案しています。



# 連結財務諸表

## ■ 連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科目	当期	前期
	平成30年 3月31日現在	平成29年 3月31日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産	26,918	25,279
固定資産	19,839	19,395
有形固定資産	12,697	12,608
無形固定資産	544	309
投資その他の資産	6,596	6,477
資産合計	46,757	44,674
<b>負債の部</b>		
流動負債	17,843	17,135
固定負債	5,440	5,396
負債合計	23,284	22,532
<b>純資産の部</b>		
株主資本	21,896	20,886
その他の包括利益累計額	1,443	1,140
非支配株主持分	133	115
純資産合計	23,472	22,142
負債及び純資産合計	46,757	44,674

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## ■ 連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	当期	前期
	平成29年4月1日から 平成30年3月31日まで	平成28年4月1日から 平成29年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,370	2,359
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,457	△865
財務活動によるキャッシュ・フロー	△897	△1,430
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3	△11
現金及び現金同等物の増減額	11	51
現金及び現金同等物の期首残高	1,699	1,647
現金及び現金同等物の期末残高	1,710	1,699

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

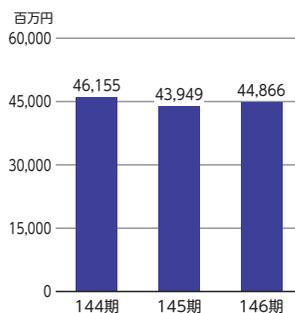
## ■ 連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

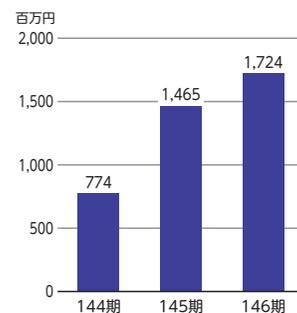
科目	当期	前期
	平成29年4月1日から 平成30年3月31日まで	平成28年4月1日から 平成29年3月31日まで
売上高	44,866	43,949
売上原価	37,351	36,874
売上総利益	7,514	7,074
販売費及び一般管理費	6,050	5,892
営業利益	1,464	1,181
営業外収益	307	341
営業外費用	46	58
経常利益	1,724	1,465
特別利益	20	1
特別損失	27	56
税金等調整前当期純利益	1,717	1,410
法人税、住民税及び事業税	413	366
法人税等調整額	90	△5
当期純利益	1,213	1,049
非支配株主に帰属する当期純利益	55	33
親会社株主に帰属する当期純利益	1,157	1,015

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## ■ 連結売上高推移



## ■ 連結経常利益推移



(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 会社情報

## ▶ 会社概要 (平成30年3月31日現在)

会社名	東京インキ株式会社 TOKYO PRINTING INK MFG.CO.,LTD.
資本金	32億4,612.5万円
従業員数	620名
創業年	大正12年(1923年)12月
上場市場	東京証券取引所第2部 証券コード:4635
会計監査人	有限責任 あずさ監査法人
インターネット/ホームページアドレス	http://www.tokyoink.co.jp/

## ▶ 主要な事業内容 (平成30年3月31日現在)

オフセットインキ・グラビアインキの製造販売  
印刷用材料・印刷機械の販売  
合成樹脂用着色剤・合成樹脂成形材料の製造販売  
工業材料・包装材料の製造販売  
仕入商品の販売  
不動産の賃貸

## ▶ 子会社 (平成30年3月31日現在)

林インキ製造株式会社	東京都足立区
英泉ケミカル株式会社	埼玉県比企郡嵐山町
東京ポリマー株式会社	東京都北区
トーイン加工株式会社	宮崎県都城
東洋整機樹脂加工株式会社	愛知県名古屋
東京インキ株式会社 U.S.A.	米国カリフォルニア州シグナルヒル市
東京インキ(タイ)株式会社	タイ王国バンコク
東京油墨貿易(上海)有限公司	中華人民共和国上海市

## ▶ 役員 (平成30年6月28日現在)

代表取締役社長・社長執行役員	営業部門長	大橋 淳 男
取締役・常務執行役員	生産部門長 兼 生産部門企画管理部長	酒井 和文
取締役・常務執行役員	開発・技術部門長	伊藤 幸一
取締役・常務執行役員	管理部門長	榎本 公裕
取締役・常務執行役員	社長室長 兼 営業部門副部門長	堀川 聡
取締役・執行役員	化成品事業統括 兼 営業部門市場開発部長	高松 典助
取締役(社外)		梅木 佳則
取締役(社外)		重田 安治郎
常勤監査役(社外)		梶山 正義
常勤監査役(社外)		平瀬 栄治
監査役		星名 昇一
執行役員	営業部門インキ営業本部長	出口 昭仁
執行役員	営業部門化成品営業本部長	太田 聖也
執行役員	営業部門加工品営業本部長	家坂 正史
執行役員	生産部門副部門長 兼 生産部門品質保証・環境安全全部管掌	寺井 高史
執行役員	生産部門副部門長 兼 吉野原工場長	岩崎 秀夫
執行役員	生産部門羽生工場長	浅見 博
執行役員	生産部門吉野原工場第1製造部長	大田 和啓之
執行役員	開発・技術部門技術第3部長	浦田 浩之

## ▶ 株式の状況 (平成30年3月31日現在)

発行可能株式総数 ..... 7,400,000株  
発行済株式総数 ..... 2,725,758株  
株主総数 ..... 2,121名  
大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
共同印刷株式会社	240	8.91
東京インキ取引先持株会	170	6.29
東京インキ従業員持株会	127	4.70
有限会社久栄	110	4.07
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (三井住友信託銀行再信託分・三井化学株式会社退職給付信託口)	103	3.81
東京海上日動火災保険株式会社	95	3.54
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4)	94	3.50
株式会社みずほ銀行	66	2.47
有限会社大葉志	66	2.44
三井住友信託銀行株式会社	62	2.30

(注) 持株比率は自己株式(23,448株)を控除して計算しております。

## ▶ 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで  
定時株主総会 毎年6月  
株主確定基準日 定時株主総会 毎年3月31日  
期末配当金 毎年3月31日  
中間配当金 毎年9月30日  
その他必要があるときは、あらかじめ公告する日  
公告の方法 日本経済新聞に掲載  
単元株式数 100株  
※平成29年10月1日をもって単元株式数を100株に変更しています。

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社  
同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
〒168-0063 東京都杉並区泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
(電話照会先) 0120-782-031 (フリーダイヤル)

住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について  
証券会社に口座を開設されている株主様は、口座のある証券会社宛にお申出ください。  
なお、証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

## ▶ ホームページのご案内



平成30年2月に、当社のホームページをリニューアルしました。  
より快適にご利用頂けるよう、デザインを一新し、掲載内容の充実を図りました。是非ご覧ください。

<http://www.tokyoink.co.jp/>